

# 第8回 江山地区義務教育学校設立準備委員会

令和元年6月13日(木) 19:00

鳥取市立美和小学校 2階 多目的ホール

## 1 開 会

## 2 委員長あいさつ

## 3 報告事項

### (1) 2部会の検討状況について

- ・教育環境整備部会・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- ・江山の宝応援部会・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

## 4 議 事

- (1) 校章について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3
- (2) 校歌について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料4
- (3) 校名選定による応募者への副賞の贈呈について
- (4) 広報紙の内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料5
- (5) 進捗報告会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料6
- (6) その他

## 5 その他

## 6 閉 会

## 江山地区義務教育学校設立準備委員会委員名簿

	区 分	役 職 等	氏 名	備 考
1	地域代表	神戸地区区長会推薦	栗本 保夫	委員長
2	地域代表	美穂地区区長会推薦	松本 広幸	
3	地域代表	大和地区区長会推薦	中村 徹	
4	保護者代表	美和保育園保護者会	森田 匡隆	
5	保護者代表	美和保育園保護者会	森下 将伍	
6	保護者代表	神戸小学校PTA会長	山本 賢璋	部会長
7	保護者代表	神戸小学校PTA副会長	坂本 訓子	
8	保護者代表	神戸小学校PTA	牛尾 早知	
9	保護者代表	美和小学校PTA会長	上田 光徳	副委員長、部会長
10	保護者代表	美和小学校PTA副会長	有田 京子	
11	保護者代表	美和小学校PTA	前田 真琴	
12	保護者代表	江山中学校PTA会長	谷口 範仁	
13	保護者代表	江山中学校PTA副会長	石尾 万紀子	
14	保護者代表	江山中学校PTA	山本 敏夫	
15	保育園代表	美和保育園園長	鈴木 知加	
16	保育園代表	美和保育園副園長	太田 信子	
17	学校代表	神戸小学校校長	山根 啓嗣	
18	学校代表	神戸小学校教頭	梶浦 紀生	
19	学校代表	神戸小学校教務主任	小谷 直和	
20	学校代表	美和小学校校長	安田 政彦	
21	学校代表	美和小学校教頭	山口 尚子	
22	学校代表	美和小学校教務主任	田村 薫	
23	学校代表	江山中学校校長	橋本 伸一	副委員長
24	学校代表	江山中学校教頭	長谷川 理恵	
25	学校代表	江山中学校教務主任	安木 良	

## 第 6 回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（教育環境整備部会）概要について

- 1 日 時 令和元年 5 月 28 日（火） 19 時 ～ 21 時
- 2 会 場 江山人権福祉センター
- 3 出席者 【委員】教育環境整備部会員 11 名  
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員 2 名
- 4 報 告

## (1) 仮設校舎について

美和小校長より、仮設校舎について、教室配置計画図面・仮設校舎設置イメージ図をもとに、次のとおり報告を受けた。

昨年 11 月の準備委員会で決定した「仮設校舎に必要な教室案」をもとに学校で具体的な検討を行った。「なるべくグラウンドを広く利用できるような設置にしてほしい」といったご意見があったため、仮設校舎設置について 2 棟並列のほか、3 棟並列、L 字型検討を行った。子どもの安全確保・生徒指導など学校運営面と、グラウンド面積の確保等を熟慮した結果、1 棟で教室を対面に配置するような方法を採用することにした。「仮設校舎に必要な教室案」は全て盛り込み、普通教室も広くとるようにした。また、音の対策として、音楽室と 8 年生・9 年生の教室を仮設校舎の両サイドに寄せて配置した。仮設校舎の建設については、市議会 6 月定例会での議決を経た後に、事業が着手され、8 月に業者が決定し、9 月頃から工事が始まる見通しであると教育委員会より伺っている。

## (主な意見)

- ・仮設校舎設置中にグラウンドが狭くなることで、児童生徒の運動能力面に影響が出ないか不安である。
- ・仮設校舎設置中は、中学校のグラウンドを利用して部活動が行われると思うが、水はけが特に悪いので、対応を検討してほしい。
- ・スポ少について、近隣の夜間照明のあるグラウンドで活動できないか検討してはどうか。
- ・教室が対面に配置されることで、児童生徒が他の教室に目が行きがちになることが懸念される。集中して学習ができるよう、廊下側の窓に何らかの工夫を施すなど検討してほしい。

## 5 議 事

## (1) 校章について

新たな義務教育学校の校章を広く募集することを決定し、募集要項等について、他の義務教育学校の事例を踏まえながら協議を行った。募集要項・応募用紙について、次回の準備委員会に提案することとした。

## (2) 校歌について

新たな義務教育学校の校歌について検討を行い、歌詞等の募集を行っても選考が難しいことから、募集は行わず以下の3つの選択肢をベースに検討することとした。

- ①「江山中学校校歌」を校歌とする。
- ②江山中校区のオリジナルソング「輝く明日へ」を校歌とする。
- ③作詞・作曲を特定の方に依頼し、それを校歌とする。

校歌決定にあたっては、3つの選択肢について、江山中校区の3校の小中学生に6月中にアンケートを採り、その結果を受けて決定していく方向とし、アンケート内容を含め、準備委員会に諮ることとした。

次回の準備委員会において、それぞれの楽曲を実際に聴いて確認することとした。

新たな義務教育学校の校歌として流用するにあたっては、作詞者・作曲者に承諾を得ることとした。

## (3) 義務教育学校設立準備事業費予算について

学校名・校章・校歌が新しくなることで生じる備品等整備費用への助成、校名募集等にかかる費用の助成について、市の予算額と概算費用の内訳を確認し、支出計画を次回の準備委員会に諮ることとした。

## (4) 校名選定による応募者の副賞について

他の義務教育学校の事例も踏まえながら、副賞について検討した。校名採用者全員に贈呈することとし、具体的な副賞の内容、贈呈方法を含め、次回の準備委員会に諮ることとした。

## 5 その他

- ・次回の部会を、7月1日（月）19：00～20：30 江山人権福祉センターで開催。

## 第 6 回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（江山の宝応援部会）概要について

- 1 日 時 令和元年 6 月 4 日（火） 19 時 ～ 21 時
- 2 会 場 大和地区公民館
- 3 出席者 【委員】江山の宝応援部会員 11 名  
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員 2 名

## 4 報 告

制服検討委員会を立ち上げ、その中である程度方向性を示した上で保護者アンケートを取る形で検討を進めていくことを、部会長から報告を受けた。

## 5 議 事

## (1) 広報紙の内容について

- 「江山の明日」について、議事資料のとおりとして提案する。

## (2) 学校応援組織について

○事務局より、学校応援組織について、国の資料等をもとに説明を受け、意見交換を行ったのち、検討の進め方を確認した。まずは、3地区のボランティア活動等を行っていただいている各種団体に声掛けを行い、一度集まっていただいて組織づくりの検討を行うこととした。

## 【委員意見】

- ・学校とボランティアをつなぐコーディネーター役の配置がとても重要であるが、その人選が難しい。
- ・コーディネーター役は、継続的に務めていただくことが望ましく、責務を分担する意味で、数人配置してもいいのではないか。
- ・コーディネーター役は、学校運営協議会と学校応援組織の両方加わっていただくと、円滑な運営がしやすいのではないか。
- ・これから小中連携委員会でカリキュラムが決定していくと思うが、それまでにある程度の組織化できれば望ましいのではないか。
- ・学校応援組織は、単に学校の支援をしていくというのではなく、学校を応援する活動を通じて、地域の活性化を図っていくことも必要である。（学校と地域との協働）

## (3) 進捗報告会について

- 進捗報告会の内容について、議事資料のとおりとして提案する。開催回数について、3地区で開催すべきという意見と、1か所での開催でいいのではないかという意見があり、決定を準備委員会に委ねることとした。

## 【委員意見】

- ・開催日は、土日がいいのではないか。
- ・会で回答できるよう、各地域において質問事項を事前に聞き取りしてはどうか。
- ・進捗報告会は当然大事だが、準備委員会として開校準備のための議論もしっかりしないといけないので、準備委員会の前に行くなど効率的に行ってはどうか。
- ・今回の報告会のメインは、学校名が決定したということ。
- ・報告者以外の出席については、委員の地元で1回ということにしてはどうか。

#### (4) その他

- 部会長より、PTA組織づくり（組織体制、規約等）について、まずは4校の正副会長で話し合いを持って、進め方について協議するという説明を受けた。  
併せて、神戸の閉校記念式について、記念誌を作成する方向で検討している旨の報告を受けた。

#### 5 その他

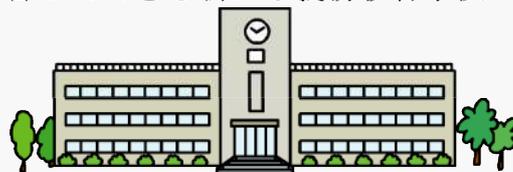
- ・次回の部会を、~~7月3日（水）19：00～20：30 大和地区公民館で開催。~~  
⇒【変更】 7月9日（火）19：00～20：30 大和地区公民館で開催。

## 《校章デザイン募集要項》

- 1 募集項目 神戸小学校・美和小学校・江山中学校が統合してできる新たな義務教育学校「江山学園」の校章デザイン
- 2 応募資格 鳥取市江山地区に関心のある方
- 3 応募方法 応募用紙で、以下の事項に留意し、デザイン1点につき、そのデザインの説明を記入のうえ持参、郵送、電子メールのいずれかの方法で応募してください。(FAX 不可)
  - ①デザインに色を付けてもかまいません。
  - ②デザインは未発表のものに限ります。
  - ③応募作品は返却しません。
  - ④応募用紙には、必ず住所、氏名、年齢（学校名・学年）、電話番号を明記してください。
- 4 応募締切 令和元年8月30日（金）必着
- 5 選考・表彰 最優秀賞1点、優秀賞数点を選定（10月予定）し、入選者には副賞（記念品）を贈ります。
- 6 選考主体 江山地区義務教育学校設立準備委員会
- 7 その他
  - ①選考結果は準備委員会の広報紙「江山の明日」、鳥取市ホームページなどで発表します。また、選定した校章デザインの著作権は鳥取市教育委員会に帰属します。
  - ②校章デザインを選考主体で補作することがあります。
  - ③応募用紙は、神戸地区公民館、美穂地区公民館、大和地区公民館、神戸小学校、美和小学校、江山中学校、美和保育園、鳥取市教育委員会（校区審議室）から受け取れます。また、鳥取市公式ホームページ（校区審議室のページ）からもダウンロードできます。
  - ④応募者の個人情報、この募集に関する以外には使用いたしません。ただし、入選したデザインの応募者については、結果発表において住所（市町村）、氏名、年齢を公表いたします。
- 8 応募先
 

【ご持参の場合】  
神戸地区公民館、美穂地区公民館、大和地区公民館、神戸小学校、美和小学校、江山中学校、美和保育園、鳥取市教育委員会校区審議室

【郵送・メールの場合】  
江山地区義務教育学校設立準備委員会事務局鳥取市教育委員会校区審議室  
〒680-8571 鳥取市上魚町39番地  
TEL：0857-20-3089 メール：kokushingi@city.tottori.lg.jp



(参考) 現在の校章



神戸小



美和小



江山中



新しくできる義務教育学校『江山学園』の校歌についてのアンケート

江山地区義務教育学校設立準備委員会教育環境整備部会

( ) 小・中学校 ( ) 年 名前 ( )

新しい「江山学園」の開校まで1年を切りましたね。開校に向けて、地域の方々や保護者の方々、学校の先生方が今から、一生懸命準備をしてくださっています。

その話し合いの中で「校歌については、子どもたちの意見も聞きたい」という意見がでました。学校の校歌はその学校の大切にしているものを歌にしたもので、将来ずっと歌い継がれる大切なものです。みなさんはどんな歌を校歌にしたらよいと思うか、考えを聞かせてください。

校歌についてあなたの考えに一番近いものに○をつけてください。

- ( ) 「輝く明日へ」を校歌にしたらよい
- ( ) 「江山中学校校歌」を江山学園の校歌として使ったらよい
- ( ) 全く新しい歌を専門家に頼んでつくってもらうのがよい

これでアンケートはおわりです。



二

一

輝く明日へ

ぼくらの生まれ育った  
 自然豊かな場所  
 桜新緑もみじ一面 雪景色  
 川の音 鳥たちの声  
 すべて美しいふるさと  
 ありがどう 伝えよう  
 共に生きてゆこう  
 輝く明日へ さあ進もう

二  
 ぼくの隣に きみがいて  
 支えてくれたから  
 優しさが世界を 包み込んでゆく  
 「がんばれ」「だいじょうぶだよ」  
 青空の下で笑おう  
 ありがどう 伝えよう  
 共に生きてゆこう  
 輝く明日へ さあ進もう  
 君の言葉が 背中押してくれた  
 ぼくは君から勇気をもらい  
 ありがどう 伝えよう  
 共に生きてゆこう

三

二

一

江山中学校 校歌

一  
 緑かがやく朝の陽に  
 扇ノ山の雪さえて  
 おお江山の地に学ぶ  
 あしたを背負おう  
 澄んだひとみよ  
 愛と知が  
 学ぶわれらの胸にある

二  
 流れも清く千代の  
 豊かな個性磨きつつ  
 おお江山の地に創る  
 明るい心  
 強いからだよ  
 喜びが  
 創るわれらの上にある

三  
 美しい里見はるかす  
 因幡国原もろともに  
 おお江山の地に誓う  
 理想の社会  
 築く真心  
 憧れが  
 誓うわれらの道にある





## ～義務教育学校設立準備委員会ニュース～

### 義務教育学校名は「江山学園」に！！

鳥取市長により江山校区義務教育学校の名称を「江山学園」とする案が決定されました。

準備委員会では、2月に新学校名を募集し、240名(内江山校区223名)の方から応募をいただきました。これを受け、校名の検討を行い、その結果を市長に報告しました。「江山学園」が一番応募が多かったこと、「江山」という名前は、「江山美生英才」という江山中学校の建学精神に示されているように、自然豊かなこの地域をととてもよく表しており、今の中学校の校名に込められた思いや慣れ親しんだ名称を引き継いでいきたいという地域の思いが詰まっていること、また、小学校と中学校が一体となって義務教育学校になることをシンプルに表した、誰もが呼びやすく親しみがもてる名前であることから、決定されました。6月の市議会定例会で正式決定されることとなります。今後は、校章・校歌の作成に向けて取り組んでいきます。

### 今年度の準備委員会のメンバー

準備委員会の任期は2年ですが、学校・保育園の教職員の人事異動により、4名の委員が変更となりました。開校まで1年を切りました。委員一同、すごい地域の学校「江山学園」を築くために精一杯がんばっていきます。



#### 【令和元年度 準備委員会名簿】

委員長：栗本保夫 副委員長：上田光徳、橋本伸一

教育環境整備部会		
[主な推進内容]施設・設備等について、校名・校歌・校章の策定 等		
1	◎上田 光徳	美和小学校PTA会長
2	○安田 政彦	美和小学校校長
3	栗本 保夫	神戸地区区長会推薦
4	松本 広幸	美穂地区区長会推薦
5	森田 匡隆	美和保育園保護者会
6	坂本 訓子	神戸小学校PTA副会長
7	牛尾 早知	神戸小学校PTA
8	山本 敏夫	江山中学校PTA
9	鈴木 知加	美和保育園園長
10	橋本 伸一	江山中学校校長
11	梶浦 紀生	神戸小学校教頭

江山の宝応援部会		
[主な推進内容]地域住民・保護者への情報提供、地域・保護者の学校応援について 等		
1	◎山本 賢璋	神戸小学校PTA会長
2	○山根 啓嗣	神戸小学校校長
3	中村 徹	大和地区区長会推薦
4	森下 将伍	美和保育園保護者会副会長
5	有田 京子	美和小学校PTA副会長
6	前田 真琴	美和小学校PTA
7	谷口 範仁	江山中学校PTA会長
8	石尾 万紀子	江山中学校PTA副会長
9	太田 信子	美和保育園副園長
10	山口 尚子	美和小学校教頭
11	長谷川 理恵	江山中学校教頭

(◎:部会長 ○:副部会長)

小中連携委員会
---------

[主な検討内容]カリキュラム、特色ある教育、生活時程、学校行事、学用品、校訓、開校までの3校の交流 等 ※3校の教務主任が中心となって検討

制服検討委員会
---------

[主な検討内容]制服着用学年、新制服とするかどうか、デザイン(※新制服とした場合)等 ※準備委員会の保護者、3校・保育園の教職員の代表が中心となって検討

## 視察報告 ～県外の義務教育学校ってどんな様子？～

新しい学校づくりに向けて三重県津市美里町立みさとの丘学園と京都府亀岡市立亀岡川東学園に視察に行ってきました。

みさとの丘学園には、3校の教職員と市教委事務局職員が訪問し、新しい学校ができるまでの経緯、県内初の義務教育学校としてめざした教育について学校長のお話を聞いてきました。小規模の3小学校と1中学校を統合した点が、江山地区ととてもよく似ており、参考となる点がたくさんありました。校長先生の「児童生徒の玄関を、前期課程と後期課程で分けてしまったことで児童生徒の触れ合いが減っており、対策を考えている」との話が印象的でした。学校づくりに向けて細かな配慮の必要性を感じる視察でした。



みんなで集える  
ホールが自慢です



小中一貫のメリットを  
いかして、一部教科担  
任制を実施しています



亀岡川東学園には、準備委員会のメンバーが中心となり、教職員、市教委事務局職員で行って来ました。29年度に一体型の義務教育学校として開校された学校で、講堂と体育館は別、多目的ホール「絆空間」、フットサルができるグラウンドなど大変充実した教育環境でした。特に「絆空間」という多目的ホールは図書室を兼ねた施設で、様々な集会や学習に活用できるだけでなく交流給食の場ともなっています。地域と学校の交流ができる、9年間の全校児童生徒が集える空間は非常に魅力的でした。

教育においては、9年間の教育スパンを生かして子どもたちの成長が途切れることのないように努めているとのことでした。また、特色を生かしつつも他校との「違い」を最小限にすることも意識されたようでした。

いずれの学校も教育環境はすばらしく、新しい学校を作るうえでとても参考になりました。各地から視察に来てもらえる学習内容、施設となる学校づくりができたと思います。

## お世話になります～制服検討委員会～



小・中学校と保育園の教職員各1名と準備委員会の3校の保護者各3名、保育園の保護者2名で構成した「制服検討会」で次のことを協議していくこととしました。

- ・制服着用学年（何年生から着るの？）
- ・新制服作成手順（新しいデザインにするの？）
- ・業者選定・デザイン選定（どんな制服にするの？）

発行：江山地区義務教育学校設立準備委員会  
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室  
TEL:(0857)20-3089  
E-mail:kokushingi@city.tottori.lg.jp



## 【参 考】

### 江山地区義務教育学校設立準備委員会進捗報告会の開催について

#### 1 ねらい

設立準備委員会において検討した事項等について、江山地区の地域住民及び保護者へ周知し理解を得るとともに、地域・保護者・教職員が一体となって新たな学校づくりを行う機運を醸成し、今まで以上に「地域とともにある学校づくり」を進める。

#### 2 開催方法

##### ①開催日

- ・検討が進展した一定の節目ごとに開催する。
- ・令和2年3月までに3～4回程度
- ・第1回報告会は、各地区との日程調整を行い12月中に行う。

##### ②開催場所

- ・第1回報告会は、神戸、美穂、大和各地区の地区公民館で開催する。
- ・2回目以降は、1か所を基本とするが、必要に応じて3か所で開催する。

##### ③報告内容

- ・設立準備委員会で決定した事項を各部会長が中心に報告する。

#### 3 第1回報告会について

##### ① 日 時 ※各地区代表と日程調整のうえ決定

- 神戸地区 12月13日(木) 神戸地区公民館
- 美穂地区 12月10日(月) 美穂地区公民館
- 大和地区 12月12日(水) 大和地区公民館

##### ② 報告内容

- 「義務教育学校について」(事務局)
- 「設立準備委員会について」(委員長)
- 「各部会の検討内容について」(部会長又は部会代表)

##### ③ 出席者 上記の報告者 + 各地区の委員

#### 4 その他

- 第2回以降の報告会については、開催時期及び内容について部会で案を作成し、委員会で決定する。